

令和2年5月19日

校長先生から、子どもたちへメッセージ④

～ものづくりにちょうせん～

八小のみなさん、元気ですか。東京都の新しい感染者の数が以前よりも少なくなってきました。みなさんのがんばりが良い方向に向かっています。自分を守り、まわりの人も守り、社会に役に立つために、大変だけれども、もう少しがんばっていきましょう。

今日のメッセージは、「くふうしながら、ものをつくってみよう」というお話です。みなさんは「ぶんぶんごま」（別名びゅんびゅんごま）を作ったことがある人が多いでしょう。厚い紙に穴をあけてひもを通し、両手でひっぱったり、ゆるめたりして遊ぶおもちゃです。校長先生は「ぶんぶんごま」が大好きです。まわる音を聞くのも楽しいし、回転する紙を見るのも楽しい。紙に色をぬったり、もようをかいておくと、いろいろ変化します。そして、両手だけでなく、両足をつかっても回すことができます。同時に2本回すことも、練習すればできるようになります。みなさんも、くふうしながら、いろいろなものを作ってみてください。ただし、遊ぶときは、まわりをよく見て、けがをしないようにしてくださいね。

さあ、あともう少し。たがいに支え合い、あたたかい言葉、ありがとうの言葉をたくさん伝え合いながら、みんなで、感染の拡大防止にがんばりましょう。

（保護者の皆様へ）

東京都の感染者数も落ち着いてきました。保護者の皆様をはじめ、多くの人の努力が実を結び始めているのだと思います。

あともう少しです。がんばりましょう！！

第八小学校 校長 関口 保司